ご使用前に必ずお読みください

サイクロン式クリーナーは、紙パックを使わずにダストカップ内にゴミをためます。
ゴミの種類により、ゴミすてラインにゴミがたまる前に吸引力が弱くなる場合があります。
このようなときは、ダストカップ・サイクロンカップ・プリーツフィルターのお手入れをしてください。
吸引力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨ててください。

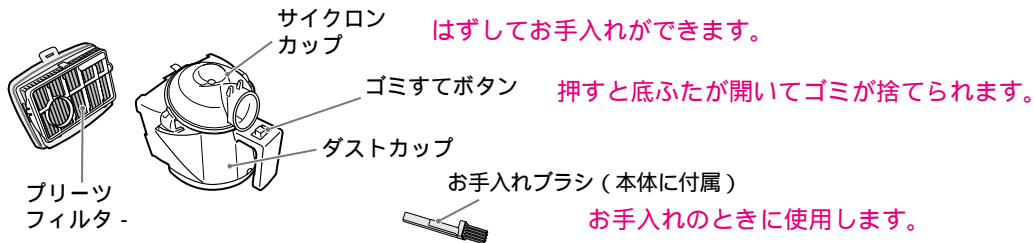
ダストカップの構成

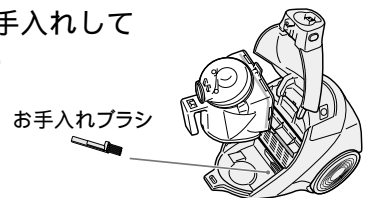
サイクロンカップ　※はずしてお手入れができます。

ゴミすてボタン　※押すと底ふたが開いてゴミが捨てられます。

ダストカップ

プリーツフィルター

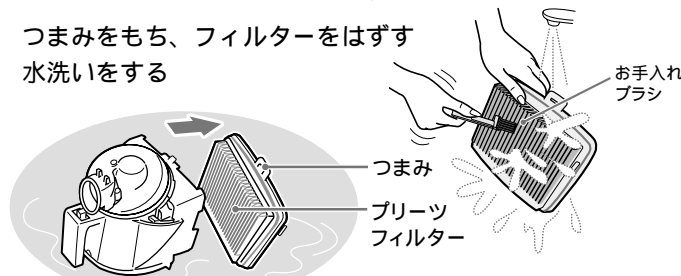
お手入れブラシ（本体に付属）
※お手入れのときに使用します。

お手入れ

吸引力を持続させるために、こまめにゴミを捨て、月に一度を目安にお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）

お手入れブラシ

お願い
- プリーツフィルターのお手入れには付属のお手入れブラシ以外のものを使わないでください。破損の原因になります。

プリーツフィルターのお手入れ

プリーツフィルターをはずし、水洗いする

①つまみをもち、フィルターをはずす
②水洗いをする

容器に水をため、水中でフィルターをはずすとホコリがたちません。

- プリーツフィルターを広げながらお手入れブラシで洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。

ダストカップ・サイクロンカップのお手入れ

サイクロンカップを取りはずし、水洗いする

①サイクロンカップをひねって取りはずす
②ダストカップ、サイクロンカップを水洗いする

お願い
- 吸込力を持続させるために、月に1度を目安にお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）
- フィルターは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。
- 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。
- 水洗い後、プリーツフィルター・ダストカップ・サイクロンカップにゴミが残ったまま乾燥しますと、臭いが発生することがあります。
- お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままご使用になると故障の原因になります。（乾燥時間は風通しの良い場所で約１日（24時間）が目安です。）
- プリーツフィルター・サイクロンカップは必ず取り付けてください。故障の原因になります。（プリーツフィルターを付け忘れるとふたが閉まりません。）

新しいプリーツフィルターはお買い上げの販売店を通じて取りよせることができます。（有料）

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

（裏面もご覧ください）